



# よしぶえ

編集・  
淀川河川公園広報委員会  
事務局・  
〒570 守口市外島町4-18  
☎06-994-0006  
(財) 河川環境管理財団

淀川河川公園  
利用者数

## 延べ5,000万人を突破！

### クスノキを河川敷に記念植樹。(太間地区)

淀川河川公園は、長大で自然豊かな環境を舞台に、昭和47年に整備が始められ、昭和48年7月には16.5haが開園されました。

現在では、大阪城公園の約1.7倍の広さ約188万㎡が供用されています。

公園を訪れる人々も年々増大し、平成4年度からは年間300万人を超え、ことしのゴールデンウィークの5月4日には、延べ5,000万人を突破しました。



近畿地方建設局長あいさつ

これを記念して、7月28日、淀川河川公園太間地区で、クスノキの高木(成木時に高さ1m以上のもの)4本の植樹を行い、また、7月28～30日までの3日間、花の苗を利用者のみなさんにプレゼントしました。淀川の河川敷で高木の植樹が行

われたのは初めてのことで、成長すれば、河川公園のなかに木陰ができ、よりうるおいのある水辺の空間をつくりだすことができます。今後、追跡調査を行い、その結果を基に、他地区での高木の植樹についての検討をしていく予定です。



植樹された「クスノキ」の大木



関係者による植樹

# 淀川河川公園ウォッチング

## 淀川が湾曲する中流域の眺望 太子橋地区



●大阪市バス太子橋下車または地下鉄(谷町線)太子橋今市駅下車徒歩10分。

太子橋地区は、淀川河口から約14 km上流左岸にある中流域の河川公園です。この地区は、淀川が大きく弓なりに曲がる景観を堤防上から楽しむことができ、向こう岸の豊里地区をパノラマ状に望む特長的風景を持っています。下流側の豊里大橋まで、上流側からテニスコート、陸上トラック、野球場3面が、のびやかに続くスポーツ施設を持っています。芝生のなかを鳩がたくさん遊んでおり、川風はすでに秋の気配を伝えています。近くに守口フィットネスリゾートもあり、秋のスポーツシーズンに楽しめる地区といえます。駐車場有。

## 木立とヨシ原が囲む水辺の美 八雲地区

八雲地区は、淀川河口から16 km上流左岸にある最も変化ある水辺の風景がある公園の一つです。下流側からのびる花の帯と水飲場、その隣りに野球

とテニスコートが続き、そこから上流側は、こんもりとした木立とヨシ群に囲まれた水辺で、まるで一幅の絵を見るような風景です。入りこんだワンドと、それを囲む緑の中で、釣り人がのんびりと糸を垂れており、川舟が淀川を下っていく様子を見ていると時間のたつのを忘れてしまいそうです。堤防のすぐ下は、以前紹介した、まなびの部屋、つどいの部屋がある庭窪レストセンター。水辺の景観がバツグンの河川公園です。

●京阪電車守口市駅西口または地下鉄(谷町線)守口駅より京阪バス八番下車徒歩5分。



## のんびりしたジョギングコース 鳥飼西地区

鳥飼西地区は、淀川河口から17~18 km上流右岸にある河川公園です。この地区の目じるしは、まだ開通はしていませんが、下流側の3つの巨大アーチの橋が美しい。川沿いの芝生広場の中にゆるやかな小道がのび、ジョギングの人がゆっくり走っていたりします。季節はもう秋。近所の小学生の集団が、川面をわたる秋風の中で野外学習をしている光景も見かけます。児童コーナーは、アリジゴク砂場とおもちゃの箱型列車。川向こうは生駒の山並み。シンプルでのんびりした河川公園です。

●JR千里丘、吹田駅よりJR、阪急、京阪、近鉄バスで鳥飼北詰下車徒歩5分。



## 冬のレクリエーションは 守口地区

営業期間 10月1日(日)~5月6日(月) (平成7年度) 12月31日と1月1日のみ休館  
営業時間 平日.....12時~19時  
日・祝日・1/2~1/7.....10時~19時  
●定期券は貸靴別。日・祝日・正月も利用可。顔写真入。  
●守口スポーツプラザ I S I スケート教室  
※ビギナーコース(4コース1ヵ月単位、週1回・月4回)  
※テクニカルコース(6コース同上)  
※短期集中コース(冬休みコース・春休み1コース)  
守口スポーツプラザ 守口市外扇町4-18  
TEL.06-993-2825  
●京阪電車「守口市駅」から徒歩15分。地下鉄谷町線「守口駅」・京阪バス停から徒歩7分。

## ビバスケート

### 守口フィットネスリゾート

平成7年度	大人	中・高生	小人
平日	1,200円	1,000円	800円
日・祝・1/2~1/7	1,500円	1,300円	1,100円
ナイター17時以降	800円	700円	600円
回数券	4,800円	4,000円	3,200円
定期券	6,500円	5,500円	4,500円
貸靴	600円	600円	600円

### ■タンポポ (キク科)

淀川に咲くのはカンサイタンポポ。西日本全体に分布。全体に小振りして花は黄色。多年草で葉脇から茎をのばして先に1輪の頭花をつけ晴れた日は開き、夜や雨天には閉じる。花期は3~5月。



### ■シロツメクサ (マメ科)

グラウンドや土手などに生える草。葉は3小葉からなり、ときに4枚の小葉をもつこともあり、四葉のクローバーとして縁起のよいものとされる。花は長い柄の先に塊で咲く。花期は5~10月。



### ■ツククサ (ツククサ科)

夏の朝、青い花をいっせいに咲かす群落をつくる草。どこにでもあつ一年草で、茎は横にはい分枝して広がる。花から青い色水がとれ、万葉の時代から染料に使われた。色は固定しない。花期は7~9月。



## シリーズ4

# 淀川の生きもの 草花篇

淀川河川公園は、長さ30数 kmの長大な面積をもち、自然地区・野草広場地区・施設広場地区と、場所の特性を生かしてそれぞれ3つに区分されています。淀川の河川敷では、これまで400種近くの植物の育成と、40ほどの群落のあることが知られています。なかでも自然地区などでは、土地の水分条件の違いに応じて、ヨシ、オギ、セイタカヨシなどの在来植物が群落をつくって、外来種の雑草の群落とは違った、淀川独自の風景を残しています。こうした「原野」の環境は、かつては日本の平野部で多く見られたのですが、今では大きな川の河川敷などに限られてきました。淀川の河川敷は、「原野」の環境が残された大阪平野で貴重な場所といえるでしょう。原野の主役ヨシ原も最近では少なくなりましたが、残っている地域では、水鳥類などの動物の重要な生育地になっています。今回は、淀川の植物のうち身近な草花をご紹介します。



### ■ヒルガオ (ヒルガオ科)

日当たりのよい野原などにふつうに生えるつる草で多年草。細い地下茎をのばして増え、地上の茎は左巻きのつるになって垣根などにからみつく。花は淡いピンクでラッパ状。昼間咲き花期は7~8月。



### ■ツクミソウ (アカバナ科)

別名マツヨイグサともいう。乾いた日当たりのよいところが好きな草で、南米原産。径4~5 cmの二裂した四つの花弁で色は鮮黄色。夕方咲くから月見草。翌日はしばんで褐色になる。花期は5月。



### ■ススキ (イネ科)

草原にごくふつうに生える多年草で、別名カヤ、尾花とも言う。古くは屋根を葺くカヤとして大事にされた。秋の七草の一つで穂は紫色からぬずみいろに。花期は8~10月。

# 淀川右岸に鳥飼サービスセンター(仮称) 来春オープン予定

鳥飼サービスセンターは、淀川右岸で初めて設置されるサービスセンターで、淀川河川公園右岸の利用及び、管理運営の拠点となる施設です。地上2階、搭屋1階建ての鉄骨造りで建築面積296㎡。センターの機能は、公園利用者への総合案内・利用受付そして、更衣室・温水シャワー等の利用提供、及び淀川の歴史、文化、自然などの学習の場、等が整備されます。



## ●人と自然にやさしい心を

## 10月はマナーアップ強化月間です。

10月1日～31日は、淀川河川公園を利用するみなさんに、マナーアップを呼びかける強化月間です。淀川河川公園は、都市のなかで貴重な自然と親しめる、水辺のレクリエーション空間として、多くの人々に愛され利用されてきました。近年その施設も増々充実し、利用者も年ごとに増加しています。その一方、公園利用のマナーを無視し

た心無い人の危険な行為も目立っています。たとえば、野草広場でのゴルフや野球、オートバイの暴走行為、また、後始末の悪い釣り、不法駐車、焚火、ゴミの不法投棄、ペットの糞尿放置などなど。せっかくの楽しい憩いの場がこれではだいなし。人にも自然にもやさしい心で、淀川河川公園をもっとすてきな場にしようではありませんか。



## 淀川河川公園平成7年度 後半 イベントのご案内

- 10月1～31日  
都市緑化月間  
▶7日(土)～8日(日)  
秋の緑化祭 植木市(守口地区)
- 10月1日～31日  
マナーアップ強化月間
- 10月23日(月)  
淀川河川公園女子テニス大会(鳥飼上地区)
- 11月3日(祝)  
淀川河川公園風上げ大会(太子橋地区)
- 11月(予定)  
淀川河川公園ゲートボール大会(仁和寺野草地区)
- 11月19日(日)  
淀川フェスティバル(太間地区)  
(ラブ遊淀川“サツキマスをもういちど”)
- 11月19日(日)  
淀川の自然を親しむ会(伊加賀野草地区)
- 平成8年2月(予定)  
淀川の自然を親しむ会(場所未定)
- 3月9日(予定)  
淀川河川公園リレーマラソン(場所未定)